

OpenRTM-aist (Python) - 機能 #3095

Windows用インストーラでJREのマージモジュールを組み込むように修正する

2015/02/10 17:10 - n.kawauchi

ステータス:	終了	開始日:	2015/02/10
優先度:	通常	期日:	
担当者:	n.kawauchi	進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:			
説明			
<ul style="list-style-type: none">インストーラに同梱しているRTSystemEditorRCPは、起動するために32bit版JREが必要である。（OpenRTPも同様だが、C++版でのみインストールされる）OpenRTM-aistの各言語64bit版インストーラに含まれるRTSystemEditorRCPも32bit版である。これは配布するJREがOpenJDKのWindows用バイナリで、64bit用は提供されていないことによる。OpenRTM-aistの64bit版利用者がJavaの64bitをインストールしていてもRTSystemEditorRCPを起動できるようにするため、JREのマージモジュールを組み込むように修正する。JREのマージモジュール(msm)は、<ul style="list-style-type: none">別環境でインストーラのバージョン（32bit、64bit）に対応した生成済みのものを利用するJREはOpenRTM-aistの基本ベースで必要という位置付けで、OpenRTM-aist /1.1 /bin下にインストールされるC++, Python, Java の各言語用インストーラが同じマージモジュールを組み込む			

関係しているリビジョン

リビジョン 604 - 2015/02/10 16:36 - kawauchi

[compat, installer] JRE merge module has been added.

履歴

#1 - 2015/02/10 17:34 - n.kawauchi

- ステータス を 新規 から 解決 に変更
- 進捗率 を 0 から 100 に変更

JREのマージモジュールファイルは、現在のところ下記にアップしている
<http://openrtm.org/pub/Windows/OpenRTM-aist/tools/msm/>

- ・ JRE_OpenJDK7_x86_64.msm
- ・ JRE_OpenJDK7_x86.msm

このマージモジュールをOpenRTM-aist-Python/installerディレクトリにダウンロードしてからmsiを生成するようにスクリプトで指定する
32bit用msi生成時の指定

```
set ARCH=x86
call cleanup.cmd
del *.msm
set URL=http://openrtm.org/pub/Windows/OpenRTM-aist/tools/msm/RTSystemEditorRCP_%ARCH%.msm
C:/Cygwin64/bin/wget.exe %URL%
set URL=http://openrtm.org/pub/Windows/OpenRTM-aist/tools/msm/JRE_OpenJDK7_%ARCH%.msm
C:/Cygwin64/bin/wget.exe %URL%
set INCLUDE_JRE=YES NOと指定したらJREを含めないmsiが生成される

call build.cmd
```

JREを含めるとインストーラサイズは、29MB 73MB 程度になる

JREを組み込んだインストーラの組合せテスト結果

- 32bit版インストーラを使った動作確認
 - OpenRTM-aist-C++_1.1.1-RELEASE_x86_vc10.msi
 - OpenRTM-aist-Python_1.1.0-RELEASE_x86.msi

- OpenRTM-aist-Java_1.1.0-RELEASE_x86.msi

- 32bit環境なので、JavaとPythonも32bit版をインストールしており、システム環境変数のPathに追加してある
 - jdk-7u71-windows-i586.exe
 - python-2.7.8.msi

テストで確認すべき点

- アンインストール時のJREの状態
 - 各言語の組合せインストールで、インストールとアンインストールの順序が違っても、最後まで残っていること
- C++版のみインストールオプションで「JREあり・なし」を選択できる。この選択と他の言語インストーラとの組合せ動作。
- テスト1・・・結果OK！

・次の順序でインストール

- [1] C++（デフォルト設定：JREあり）
OpenRTM-aist /1.1 /bin /jre としてインストールされる
- [2] Python
- [3] Java

・OpenRTP 起動できる

・RTSystemEditorRCP 起動できる

・アンインストール順序とその結果

- [1] C++
削除後、JREは残っていて、OK動作
- [2] Python
削除後、JREは残っていて、OK動作
- [3] Java
削除後、ProgramFiles下は綺麗に消えているが、スタートメニューのショートカットは残ってしまった。
スタートメニューの「OpenRTM-aist 1.1」をクリックすると「（空）」と表示される。
「OpenRTM-aist 1.1」を右クリックして削除を選択すれば消える。タイミングにより、たま～に起こる現象なので、スルーする。

- テスト2・・・結果OK！

・次の順序でインストール

- [1] C++（オプションでJREなし「No」を選択）
JREはインストールされない
ただし、JDK 32bitをインストールしてあるので、OpenRTPは起動する
- [2] Python
OpenRTM-aist /1.1 /bin /jre としてインストールされる
- [3] Java

・アンインストール順序とその結果

- [1] Java
削除後、JREは残っていて、OK動作
- [2] Python
削除後、JREも削除されて、OK動作
C++でJREなしを選択したから、C++が残っていてもJREは残らない
- [3] C++
削除後、スタートメニューとProgramFiles下が綺麗に消えており、OK!

#2 - 2015/06/05 14:33 - n-ando

- ステータスを 解決 から 終了 に変更